

**令和2年度**

**学校関係者評価報告書**

令和3年3月31日

**学校法人 城西学園  
城西放射線技術専門学校**

1. 学校関係者評価の目的

学校関係者評価委員会は、城西放射線技術専門学校の運営状況（教育理念・目標、教育活動の現状や課題、経営状況など）について委員会メンバーから意見を聞き、学校運営を外部から評価することで改善に取り組むことを目的とする。

2. 学校関係者評価委員会

日 時：令和3年4月21日（水）

場 所：オンラインにて実施

出席者：学校関係者評価委員会委員、本校教職員

学校関係者評価委員会の人選は診療放射線分野、学校関係者、卒業生より人選し、学校長が任命した。

3. 評価対象期間

2020年4月から2021年3月

4. 評価は自己点検と同様に4段階評価（4：大変良い 3：良い 2：あまり良くない 1：良くない）とした。

## 基準1 教育理念・目的・育成人材像

	学校関係者評価項目	評価
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められている	3
2	教育理念・教育目標・育成人材像は専門分野におけるニーズに伴っているか	2
3	理念達成に向けた教育活動を行っている	3
4	教育理念・教育目標が周知されている	2

### 【評価・意見】

- ・診療放射線技国家試験を取得するだけでなく、挨拶や礼儀作法など社会人としてのマナーを持った学生の育成にも尽力して欲しい。
- ・就職するためには現場で求められる人物の育成が必要。臨床現場と連携を取り、ニーズを把握していく必要がある。
- ・「昼働き夜学ぶ」というわかりやすい表現で学校を説明している。大半が働きながら通う学生だと思うが、近年はダブルスクールや子育てをしながら通う学生もいるため偏りが無い表記をする必要があるのではないか。

## 基準2 学校運営

	評価項目	評価
1	目的に合った運営方針が策定されている	4
2	運営方針に沿った事業計画が策定されている	3
3	運営組織や意思決定機能は規則等において明確化され、有効に機能している	3
4	人事、給与に関する規定等は整備されている	3
5	組織整備など意思決定システムが整備されている	4
6	教育活動に関する情報システム化に取り組み、業務の効率化を図っている	3

### 【評価・意見】

- ・運営するとは目的を達成するために組織を動かすことであり、経営とは異なる。経営を行う際に重要なのは優秀な学生がどれだけ入学し、合格するか。合格者を多く輩出するための運営と優秀な学生を募る経営の両方を重要視してほしい。
- ・教員の年齢構成に配慮し、長期にわたる教職員の育成も視野にいれた運営が必要。

### 基準3 教育活動

	評価項目	評価
1	理念・目的に沿った教育課程の編成方針、実施方針を定めている	4
2	学科毎に修業年限に応じた教育到達レベルを明確にしているか	3
3	授業評価の実施・評価体制は整っているか	4
4	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確か	3
5	資格取得に関する指導体制は確立されているか	3
6	教員の資質、指導能力向上のための取組が行われているか	2

- ・コロナ禍に病院で働く学生が多いことに配慮し、分散登校や書画カメラを使用した授業など、学生目線で授業に取り組んでおり、オンライン授業を行う際に試行錯誤した様子が伺える。
- ・教員の業務は多岐に渡っており、近年は学生のメンタルを配慮した学生指導など教育以外に費やされる時間が長くなっているように感じる。専任教員の負担を軽減するための対策を講じて欲しい。

### 基準4 学修成果

	評価項目	評価
1	就職率の向上が図られている	4
2	資格取得率の向上が図られている	2
3	退学率の軽減が図られている	3
4	卒業生・在校生の社会的な活動や評価を把握している	2

#### 【評価・意見】

- ・現在の診療放射線技師会は東京、埼玉支部ともに会長は城西の卒業生。これは城西卒業生の頑張りと言えることだと思う。  
入会して活動することで活動の幅が広がり最新の知識や情報を得られるため、卒業後に努力・勉強している証拠であり、卒業してから勉強しているほうが立派で世の中の役に立っているという話もある。
- ・退学者が1年次に多く出るとは、学力や金銭面において想像と現実が異なり挫折したためだと推測される。学力に自信のない学生には早い段階から現状を自覚させ、勉強時間を確保するよう指導して欲しい。
- ・様々な学生が在籍しており、多用なニーズに対応するため最大限の努力をしていると思われるが合格率に反映されておらず引き続き国家試験合格に向けた対策が必要。

## 基準 5 学生支援

	評価項目	評価
1	進路指導に関する体制が整備されているか	3
2	学生生活に関して相談できる環境は整備されているか	3
3	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	2
4	学生の経済的な支援体制はあるか	2
5	保護者と適切に連携しているか	2
6	卒業生への支援体制はあるか	2
7	社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか	3

### 【評価・意見】

- ・卒業生の支援として職場を探す際に紹介の窓口としての役割をして欲しい。
- ・同窓会活動で感じることは母校への感謝の思いが強く、今日の生活の礎は学校のおかげだ、という言葉をよく耳にする。今後も同様な思いを持った卒業生を輩出して欲しい。
- ・学校での滞在時間は短いですが、コロナ禍で仕事後に勉強する学生の健康面、安心して通える環境作りを引き続き行う必要がある。

## 基準 6 教育環境

	評価項目	評価
1	施設・設備は教育上、十分に対応出来るよう整備されているか	3
2	学外の実習やインターンシップについて十分な教育体制が整備されているか	4
3	防災に対する体制は整備されているか	3

### 【評価・意見】

- ・コロナ禍において教育施設の重要性が薄れているかもしれないが、学生が自習するための環境は常に整えて欲しい。
- ・同じ敷地内にある城西高校へ出前授業などを系列校である日本医療科学大学と連携して医療職の説明会を行ってはどうか。漠然とした医療分野への関心が高まると思われる。
- ・これまで地震・火事の対策を中心に考えられていたが、コロナウィルス感染症など新たな問題に面した際に早急な対応が取れるような体制を整える。

## 基準 7 学生の募集と受け入れ

	評価項目	評価
1	学生募集活動は、適正に行われているか	4
2	教育成果の情報提供は正確に伝えられているか	3
3	入学選考は、構成かつ公平な基準により行われている	3
4	学納金は妥当なものとなっている	3

### 【評価・意見】

- ・説明会で卒業生が説明員として参加できないか。学生時代について、放射線技師の仕事内容や働きながら学んだ先輩からの話は有意義なものとする。
- ・説明会の参加人数に偏りがあるため、開催日程の工夫をする必要がある。
- ・高等教育等の修学支援制度認定校になったことで、経済的に不安のある学生にとっては勉学の機会を与えられた。その他の経済的支援も検討して欲しい。

## 基準 8 財務

	評価項目	評価
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
3	財務について、会計監査が適正に行われているか	4
4	財務情報公開の体制整備はできているか	3

### 【評価・意見】

- ・財務情報をホームページで公開したことで、公明正大となった。
- ・CT など機器は高額なので、長期的に計画を立てて施設・設備を揃えて、勉強しやすい環境作りをして欲しい。

## 基準 9 法令等の遵守

	評価項目	評価
1	法令、設置基準を遵守し、適正な運営がされているか	4
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
3	自己点検・自己評価の実施と問題の改善に努めているか	3
4	自己点検・自己評価の結果を公開しているか	3

### 【評価・意見】

- ・原則月 2 回行われている職員会議が自己点検・自己評価の役割を果たしている。
- ・時代とともに必要とされる法令（ハラスメント）が変わってくる。問題が起こる前に対策を講じなければならない。

## 基準 10 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
1	学生の教育資源を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	1
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2
3	地域活動に積極的な参加をしているか	1

### 【評価・意見】

- ・仕事と学校を両立する学生が多いため、社会・地域貢献に充てる時間に限界があるのではないかと。小さなことからでも始められるようなボランティア活動を学生とともに探す。
- ・文化祭は地域の方や併設している城西大学附属中学・高校のご父母などと交流する良い機会。再開出来るようになったら、ぜひ行ってもらいたい。